

## 令和5年度 前期入学式 式辞

夙川の桜の木々に生き生きと若葉が芽吹き、あらゆる生命が躍動する気配を感じる今日の佳き日、ご来賓の方々のご臨席を賜り、令和5年度兵庫県立西宮香風高等学校前期入学式を挙げて下さることは、私ども関係者一同、この上ない喜びであり、感謝に堪えません。高いところからではございますが、本校の教職員を代表して心から御礼申し上げます。

先ほど入学を許可しました235名の新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。また、今日のこの喜びの日を迎え、これまで深い愛情をもって育てて来られたました保護者の皆様には、お喜びもひとしおのことと拝察いたします。お子様のご入学、誠におめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

本日、みなさんが門をくぐった兵庫県立西宮香風高等学校は、平成13年に全国でも最先端の多部制単位制高等学校として、ここ西宮の地に誕生しました。桜の名所である夙川の河口に広がる香櫨園浜の風が香る「香」と、多部制単位制高校という弾力的な教育課程を生かした新しい学びの「風」が広がることを期待して、「西宮香風」と名づけられました。本年はその創立から23年目を迎え、すでに3,525名に及ぶ卒業生が未来に向かって飛躍し、巣立っています。本校が「多様性」を大切にしていることは、皆さんもよくご存じのことと思います。つまり、様々な個性や年齢、生活環境、将来の夢も異なる生徒が共に学ぶ学校です。一緒に学校生活を過ごすことを通して、「自分らしさ」を改めて発見したり、多様な見方を生かして新しい考え方を生み出したりすることができる、可能性に満ちた学校です。そのような環境の中で、皆さんには自分らしさとは何かを考え、自分だけの夢を見つけていただきたいと思っております。

さて、社会は今、国際化、高度情報化、科学技術の急速な発展、環境問題への関心の高まり、少子高齢化など、様々な方面での変化が急速に進んでおり、今後一層激しい変化が予想されます。コンピュータやソフトウェアの進歩により、情報や知識の伝達は著しく進歩し、遠く離れていても正確かつ迅速に情報伝達が可能になる一方で、身体的に空間と時間を共有することが少なくなりつつあります。その結果、五感による人との接触の中から生まれる温かい信頼関係や相互理解といった感性が希薄になることが懸念されます。このような世の中だからこそ、本校に入学する皆さんに二つの話をさせていただきます。

一つ目は、これからの社会を生きていく上で、身につけなければならないものについてです。

2015年に野村総合研究所とイギリスのオックスフォード大学との共同研究の結果によると、10～20年後に日本の約49%の職業は、AIに代替することが可能と推計されています。さらにAIの技術は年々進化しており、更に早いタイミングでAIに奪われてしまう仕事も出てくるかもしれません。しかし、AIに奪われない仕事もあるとのこと。例えば、医師や教師、デザイナー、ゲームクリエイター、フードコーディネーターなどがそれに相当します。AIはそもそも感情を持たず、また、他者の微妙な表情や言動等から感情を推することもできません。愛情を持って関わる必要がある仕事は、AI技術が進化しても取って代わられることは考えられません。ですから、皆さんには温かい思いやりの心を大切に、豊かな人間性を備えた人になってほしいと思います。また、人は一人では生きてはいけません。様々な人間関係の中で生きています。困難にぶつかった時、人と人とのつながりの中で解決されることも多くあります。人への思いやりは、他人を幸せにするだけでなく、自らも幸せにします。ですから、これからの予測不可能な社会を生き抜く最大の武器は、「思いやりの心」だと思っております。

二つ目は、皆さんの高校生活についてです。これからの高校生活は希望に満ちており、多くの夢が皆さんを待っていると思います。しかし、高校生活は楽しいときばかりとは限りません。苦しいとき、辛いとき、挫けそうになることもあるかもしれません。そんなときは、立ち止まって考えてほしいのです。「人生は、いつも今が始まり」です。つまりいても、転んでも、起き上がって歩き出せばいい。きっと転んだ分だけ、人の痛みがわかる強い自分になっています。むしろ、現代社会では失敗しなかった人より、つまりいでそこから立ち上がった人を高く評価します。そして、みなさんがつまづいた時には周りを見てください。一緒に考えてくれる多くの先生方がいます。そっと側に寄り添ってくれる友人も、やがてできるでしょう。西宮香風高校には、誰かがすぐに駆けつけてくれるような、温かい雰囲気があります。どうか安心して、高校生活の第一歩を踏みだしてください。また、いかなる時も自分の未来を信じて、高校生活を送ってください。

最後になりましたが、保護者の皆様、本日より皆様の大切なお子様をお預かりすることになりました。卒業時には西宮香風高校に入学させてよかったと喜んでいただけるよう、教職員一同、持てる力を最大限に発揮し、お子様の教育に取り組む所存でございます。どうか本校教育活動に対するご理解ご協力、そしてご支援を賜りますようお願いいたします。

本日、入学されたみなさん全員が本校で充実した日々を過ごされ、人生の確かな礎を築くことを祈念して式辞とします。

令和5年4月10日

兵庫県立西宮香風高等学校長 桑田 圭介